

対面授業再開に係る方針修正に伴う授業の受講について

令和2年6月12日

山口県立大学

6月15日から原則として対面授業を再開することは既にお知らせしていますが、この方針を修正し、遠隔授業では十分な教育効果が見込めないものについては対面授業を再開するものの、現時点において教育効果に減退の恐れがないと判断されるものについては、引き続き遠隔授業を継続することとなりました。

これに伴い、6月15日以降の授業の受講方法についてお知らせします。

○対面か遠隔かはどうやって知るのか？

- ・対面授業または遠隔授業いずれの場合も、授業方法は授業日の前日までに YPU ポータルのコミュニケーションボードで周知されます。
- ・コミュニケーションボードは常にチェックするようにしてください。

○遠隔授業はどこで受講するのか？

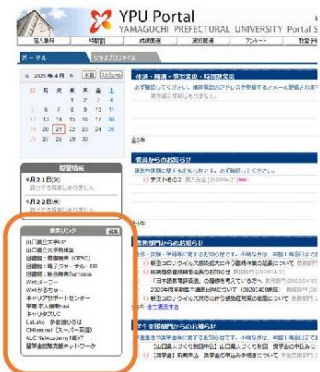
- ・遠隔授業は原則として、自宅で受講してください。
- ・前後の時限に学内での対面授業があつて自宅との移動が間に合わない場合は、学内で受講することができます。またこれまでと同様に、自宅に通信環境等が整備できない場合も、学内で受講することができます。
- ・学内で受講する場合は、あらかじめ授業に割り当てられた教室で受講してください。(各授業の教室は別途お知らせします。) その際に、遠隔に必要なノートパソコン等の機材は、必ず持参してください。
- ・故障中などやむを得ない理由でノートパソコン等が持参できない場合は、2号館のB203とB302を遠隔授業受講専用の教室としますので、設置された機材を使用して受講してください。(機材の数には限りがあります)

○遠隔授業の方法は？

- ・遠隔授業は ZOOM で行います。これまでどおりオンライン授業時間割のリンク集から入ってください。

オンライン講義は、インターネットで行います

- ・オンライン講義を行う科目には、科目ごとに教室(URL)があります。
- ・教室へのリンク集は、YPUポータル「推奨リンク」に載せます(授業開始までに開設)。
- ・まずは、YPUポータルにログインしてください。



オンライン講義を行う科目の教室へのリンク集

オンライン授業時間割

※ 授業時間割の更新情報は、掲載を待たずに更新してください。

▼ 履修している科目を選択してください (7/20/2021) の変更は右側の検索ボックスから、科目検索窓に科目名を入力して検索してください。

▼ 検索

1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
【国語(必修)】 アドバンス基礎 1(1,2)	【アドバンス】 アド アドバンス基礎 1(1,2)	【国語(必修)】 アドバンス基礎 2(1,2)	【国語(必修)】 アドバンス基礎 3(1,2)	【アドバンス】 アドバンス基礎 3(1,2)	【国語(必修)】 アドバンス基礎 4(1,2)
【外国語(必修)】 英語(1)	【外国語(必修)】 英語(2)	【外国語(必修)】 英語(3)	【外国語(必修)】 英語(4)	【外国語(必修)】 英語(5)	【外国語(必修)】 英語(6)
【情報文化(必修)】 基礎(1)	【情報文化(必修)】 基礎(2)	【情報文化(必修)】 基礎(3)	【情報文化(必修)】 基礎(4)	【情報文化(必修)】 基礎(5)	【情報文化(必修)】 基礎(6)
【国語(必修)】 読書(1)	【国語(必修)】 読書(2)	【国語(必修)】 読書(3)	【国語(必修)】 読書(4)	【国語(必修)】 読書(5)	【国語(必修)】 読書(6)
【外国語(必修)】 英語(7)	【外国語(必修)】 英語(8)	【外国語(必修)】 英語(9)	【外国語(必修)】 英語(10)	【外国語(必修)】 英語(11)	【外国語(必修)】 英語(12)
【外国語(必修)】 英語(13)	【外国語(必修)】 英語(14)	【外国語(必修)】 英語(15)	【外国語(必修)】 英語(16)	【外国語(必修)】 英語(17)	【外国語(必修)】 英語(18)
【外国語(必修)】 英語(19)	【外国語(必修)】 英語(20)	【外国語(必修)】 英語(21)	【外国語(必修)】 英語(22)	【外国語(必修)】 英語(23)	【外国語(必修)】 英語(24)
【外国語(必修)】 英語(25)	【外国語(必修)】 英語(26)	【外国語(必修)】 英語(27)	【外国語(必修)】 英語(28)	【外国語(必修)】 英語(29)	【外国語(必修)】 英語(30)

- ・曜日別・時限別でオンライン講義を行う科目のリンク集が表示されます。
- ・自分の履修している科目を選択して教室に入ってください。
- ・教室へは、授業開始時間の5分前から入室できます。
- ・履修している科目の授業時間でない場合は、教室に入ることができません(別の科目の教室になっていることもあります)。

○空きコマの待機場所は？

- ・原則として、授業がない時間は学内に留まらずに帰宅し、できるだけ学内での滞在時間が短くなるようにしてください。
- ・遠方から通学している場合等で、授業の合間に学内に留まる必要がある場合は、授業で使用していない教室で待機してください。その場合は、授業の受講時と同様に、マスク着用、教室の換気、着席間隔の確保等の感染防止対策を行ってください。
- ・昼食は、食堂または教室内でとるようにしてください。いずれの場合も、教室の換気や着席間隔の確保等の感染防止対策に十分留意し、特にマスクを外している時の対面着席や会話は行わないようにしてください。